



園だより

No.2

令和6年12月27日発行
秦野市立西幼稚園 HP 版

第2学期は10月に年長児2名の園児が加わり、全園児46名が元気いっぱい過ごしました。1学期よりも増して様々な方とのかかわりを通して子ども達の育ちや学びに繋がる取組が多くありました。年少組は、園の生活にも慣れ、友達と一緒に取り組むことがより楽しくなり、自分達で進める姿がありました。年長組は、これまでの様々な経験から自分達で考えたり、試したりすることで、遊びや活動することの楽しさを味わう姿がありました。2学期も様々な遊びや活動に取り組むことができた子ども達です。



千日紅を育て種取をしました。来年も植える予定です。

2学期 様々な方とのかかわりや活動をした様子を紹介します。

【生活リズムの確立と体力推進】



2学期始業前、小中学生と一緒にラジオ体操・ふれあい遊びをしました。



専門講師の指導のもと、様々な運動遊びに挑戦し技を身に付けています。

【外部の方の教育力を活用】



少年野球チームの方に新聞ボールの投げ方・捕り方を教えてもらいました。



女子プロ野球の選手と一緒に体を動かす楽しさを味わいました。

【豊かな感性を育む読書活動】



よむよむデーに「新たんざわ号」が来園し、絵本の貸し出しを行っています。



西公民館の図書室では、絵本や図鑑を見たり読んだりすることができました。

【収穫を通しての体験活動】



裏園庭の畑で育てたさつまいもは、様々な大きさや形をしていました。



秦野の名産である落花生を収穫しました。一粒一粒を手で取りました。

【地域の方の教育力を活用】



西地区自治会の方と一緒に花の苗植えを行い、園が花いっぱいになりました。



西郵便局で、年賀状を購入したり、投函したりすることを経験しました。

【小学校との円滑な連携】



3年生が絵本やタブレットでの読み聞かせをしてくれました。



給食体験では、栄養士の方からの話を聞き、美味しく会食できました。